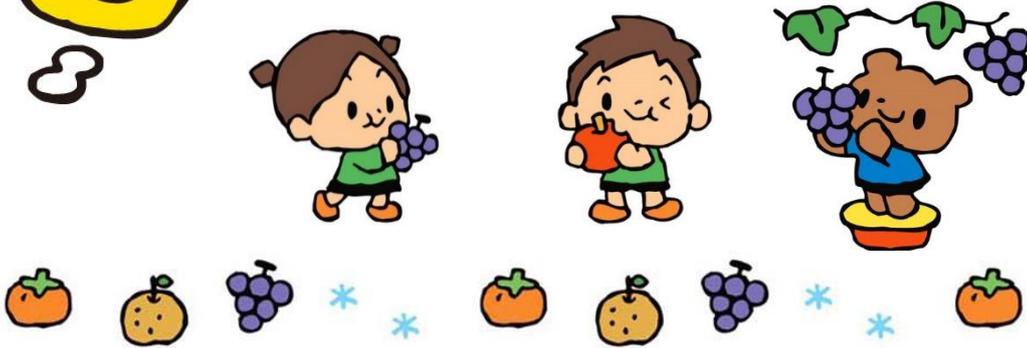


# 図書館だより 79号

令和2年9月11日

秋草学園短期大学図書館

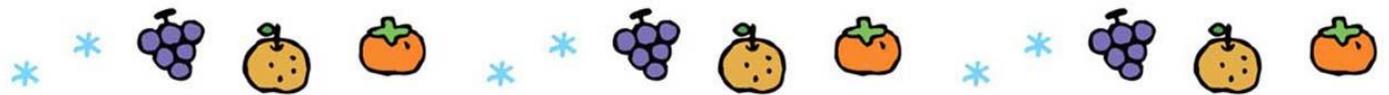


夏休みも終わり、後期の授業開始です。例年通りにいかないことが沢山ありますが、めげずに臨機応変に行動していきましょう。図書館が閉館中でも返却のみ可能です。また、実習期間の長期貸し出しも行っています。実習直前は、貸出が集中します。実習開始日の2週間前から長期貸出を行っておりますので、余裕をもって長期開始の日図書館に来ることをお勧めします。長期貸出開始日は下記の通りです。図書館HPで随時、お知らせを更新しています。ご確認ください。

★幼児教育Ⅰ部2年生・Ⅱ部3年生・地域保育3年生 **9月30日**（返却日10月22日）

★幼児教育Ⅰ部1年生・Ⅱ部2年生・地域保育2年生 **10月28日**（返却日11月24日）

※長期貸出では、貸出冊数の上限を**8冊まで**としますので、延滞してしまわないよう気を付けて本を借りてください。



## 今の特集…『紅葉する図書館』

秋の紅葉にちなんで、「赤色」「美味しい和菓子」「食欲」「きのこ」「観光」をキーワードに選書してみました。

- 「**アンナの赤いオーバー**」ハリエット・シーフェルト ぶん 松川真弓 訳 アニタ・ローベル 絵/評論社【E-0】  
…アンナのお母さんは、冬に備えて子供にオーバーを与えたいのですが、戦後の材料不足のために入手が困難でした。さて、どんな方法で手に入れるのでしょうか。
- 「**しょうぼうじどうしゃじびた**」渡辺 茂男 さく 山本 忠敬 え/福音館書店【E-1】  
…小さくて働き者の消防自動車「じびた」は、ほかの大きな仲間たちに馬鹿にされる毎日。ところが緊急出動命令が来て…。日本のロングセラー作品です。
- 「**英国一家、日本を食べる**」マイケル・ブース 著 寺西 のぶ子 訳/亜紀書房【596-7】  
…イギリスのフードライターが日本料理の魅力に取りつかれ、家族を連れて日本全国を食べ尽くす旅日記。異文化交流でクスリと笑える場面もあります。続編あり。
- 「**和菓子のアン**」坂本 司 著/光文社【B913-4】  
…デバ地下の和菓子店「みつ屋」のバイト店員アンちゃんの小さな出来事を描いた作品。和菓子の豆知識も楽しめます。
- 「**ランチのアッコちゃん**」柚木 麻子 著/双葉社【913.6-1】  
…派遣先の解雇通告で肩を落とす三智子の前に、元上司がワゴン車で現れる。そのポトフの移動販売を手伝う三智子は次第にやりがいを感じ…。シリーズ全3巻。
- 「**きのこ旅**」とよ田 キノ子 著/グラフィック社【474-1】  
…外出もままならない昨今ですが、この本で「きのこ」の採取方法や調理、美味しいレストランや雑貨、宿泊施設などの紹介で、旅行気分が味わえるお得な一冊です。

他にもたくさんあります。気になる方は是非、ご来館ください。

今の特集本は、カウンターにある「今月のおすすめ」コーナーに置いてあります。



～図書館職員が選ぶ～



## 今月のピカッと光る一冊



「銀河鉄道の夜」宮沢 賢治 作 清川 あさみ 絵／リトルモア／913.6-ミ

宮沢賢治の作品には独特の透明感があります。その透明感が美しすぎて、時折、あまりにも痛々しく感じられるため、実を言うと若いころ私は彼の作品を読了することがなかなかできませんでした。

先日、岩手の花巻を中心に宮沢賢治の足跡を辿ってみました。すると実際に彼が経験したり観察したりした事象や場所が作品の中に盛り込まれていることが分かってきました。

夜走る列車の明るさ（逆に言えば夜の暗闇の深さ）、天の川の星々の輝き、河原の石一つ取ってみても、宮沢賢治の豊かな想像力によって、宇宙へ、外国へと自由自在に世界が広がり、そしてまた死へも通じていったのだなと実感しました。

「古典」と、もはや言われるかもしれない宮沢賢治の作品ですが、決して古びない美しさがあります。ぜひ皆さんに堪能していただきたい作品です。

推薦者 高木



## 貸出ランキング 3月～8月



貸出回数	書名	著者名	出版社
3回	落日	湊 かなえ 著	角川春樹事務所
3回	11ぴきのねこ	馬場 のぼる 著	こぐま社
3回	おおきなかぶ	A. トルストイ 再話	福音館書店
2回	連続殺人鬼力エル男	中山 七里 著	宝島社
2回	おいしいのぼうけん	古田 足日 作	童心社
2回	保育の現場ですぐに役立つ 保育士の基本スキル	橋本 圭介 著	秀和システム

※貸出回数が同数のものが複数冊あったため、その中から司書がピックアップしました。

### ●●編集後記●●



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。本来は4月に発行予定だった図書館だよりが大幅に発行が遅れてしまったため、こちらでご挨拶をさせていただきます。

夏休みも終わり、後期授業が始まりましたが、未だ慣れないことが多く、利用者の皆様には、ご不便・ご迷惑をお掛けするかもしれませんが、ご了承いただければと思います。

質問・疑問・要望等は常に受け付けています。職員にお声掛けいただくか、投書箱への投書をお願い致します。

次号の「図書館だより」は2020年11月に発行予定です。担当 加羽澤